

●社会資本総合整備計画とは

滝沢市では、公共下水道(トイレ、台所及びお風呂場等から出る「汚水」と、「雨水」)の施設整備を行っています。その実施には、市のお金のほか、国からの補助金を充てており、5年間ごとの計画を立てて実施しています。その計画が「社会資本総合整備計画」です。

●事後評価の必要性

第2期の計画期間が、昨年度(平成31年度)で終了したことから、今回、計画目標の成果について皆様に報告し、意見を求め、事後評価を住民に分かりやすくお知らせすることを目的としています。

●計画について

- 1 名称 社会資本総合整備計画(防災・安全)
- 2 目的 下水道の整備を行い、安全・安心・快適な暮らしを実現し、良好な環境を創ります。
- 3 期間 平成27年度 ～ 平成31年度 (5年間)
- 4 目標と成果

目標	算定式	計画値	実績値	判定	達成状況と事業効果
雨水整備	整備した延長 / 整備すべき延長	<u>92%</u> (1.149km/1.250km)	<u>96%</u> (1.194km/1.250km)	○	浸水被害の軽減を図ることができた。
汚水管渠の更新率	更新した延長 / 更新が必要な延長	<u>100%</u> (318m/318m)	<u>100%</u> (318m/318m)	○	機能維持を図ることができた。
取付管及び人孔蓋の更新率	更新した箇所 / 更新が必要な箇所	<u>100%</u> (288箇所/288箇所)	<u>98%</u> (281箇所/288箇所)	△	計画値に僅かに達しなかったが、機能維持を図ることができた。
マンホールポンプの更新率	更新した箇所 / 更新が必要な箇所	<u>100%</u> (3箇所/3箇所)	<u>100%</u> (3箇所/3箇所)	○	機能維持を図ることができた。

- 5 今後の方針 目標値の未達成もありましたが、本来の目的を達成することが出来ました。
引き続き事業を継続することで、より「安全で、安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境の創造」を推進していきます。
- 6 公表方法 滝沢市のホームページに掲載します。

(参考様式3) (参考図面)

